

助産雑誌 Back Number

★バックナンバーのお取り扱いについて

- ① 2017年8月号以降の雑誌は、医学書院受注センター(TEL: 03-3817-5666)にて承ります。
- ② それ以前の号についてのご注文や在庫のご照会などは、下記へお願いいたします。
株式会社東亜ブック 〒178-0061 東京都練馬区大泉学園町 5-27-11
TEL: 03-5947-4781 FAX: 03-3923-4539

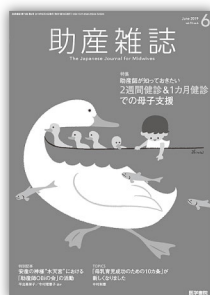


2019年7月号

特集

最新！マイナートラブルへのアプローチ

マイナートラブルでお悩みの妊婦さんへ、寄り添えるケアを提供するために、本特集ではマイナートラブルの概要やチェックリスト、つわりや冷えの最新の対策法を解説します。さらに医療機関のマイナートラブル外来についても紹介します。

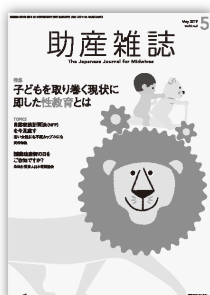


2019年6月号

特集

助産師が知っておきたい

2週間健診&1カ月健診での母子支援
新生児の1カ月健診で医師が行う、問診・診察、予防接種、股関節のチェック、母親の不安への寄り添い方について、その内容とポイントをまとめました。また、2週間健診での留意点や、退院後にお母さんから多く聞かれる質問についても解説します。



2019年5月号

特集

子どもを取り巻く現状に即した性教育とは

昨今、携帯電話やSNSの普及といった背景から、若者を取り巻く環境は劇的に変わっています。2018年1月に改訂された「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」と、そこで掲げている「包括的性教育」を取り上げ、子どもと若者への性教育の実践を紹介します。



2019年4月号

特集

数十年先まで見据えた周産期のケア
尿失禁や骨盤臓器脱から女性を守る妊娠中や分娩時に骨盤底筋群を損傷することによって、産褥期だけでなく、数十年後に症状が現れてくる場合があります。骨盤底筋群損傷によって引き起こされる症状を解説すると共に、そういった症状を出さないためにできる対策を紹介します。



2019年3月号

特集

お悩み解決！指導者のための実習指導方法

助産学実習生に対する指導に焦点を当て、各施設での具体的な指導方法、フォローの仕方などを紹介します。多くの実習生を指導する工夫や、教育機関(大学)と臨床現場との連携のほか、若手助産師・学生への実習に関するアンケートも掲載しました。



2019年2月号

特集

最新！妊婦への栄養指導

妊婦のやせ志向・栄養不足による児への影響が近年問題視され、これらの解決には栄養指導が重要です。低栄養や栄養に偏りのある妊婦のリスク、推奨増加体重の考え方、栄養指導の実践報告、そして栄養素に関するよくある質問をまとめました。

2019年 特集

1月号 分娩を遷延させないために助産師ができること

2018年 特集

12月号 習慣化されたケアをエビデンスから検証する

11月号 乳腺炎の重症化予防 診療報酬点数化の意義と、助産師による乳房ケア

10月号 病棟助産師よ、地域へ出よう！妊娠中から産後まで、継続して母子を支える

9月号 早産と助産師のケア

8月号 「院内助産ガイドライン2018」院内助産の拡大を目指して

7月号 ①助産師出向システムの今／②助産師が寄り添う更年期